

I. 次の楽曲はスメタナ作曲、弦楽四重奏曲 第1番「わが生涯より」第1楽章の一部分です。下記の問いに答えなさい。

1. ①~③の音程を答えなさい。また、①~④は転回音程になるように、下に書かれている音の上に全音符を書きなさい。なお、転回音程について、複音程は単音程に直して答えること。(音程)

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

(転回音程)

2. 次の(a) (b) で示される音階を、調号を用いて右の五線に主音から上行形で書きなさい。旋律短音階は上行形と下行形の両方を書くこと。

(a) ②を属音とする旋律短音階

(b) ④を導音とする短調の第Ⅲ音を主音とする長音階

3. 次の(c) (d) で示される音階を、調号を用いず右の五線に主音から上行形で書きなさい。

(c) ②を下属音とする和声短音階

(d) ②を第Ⅵ音とする長音階

II. 次の楽曲について、下記の問いに答えなさい。

1. (1)~(5)の和音について、種類と転回形を答えなさい。

- (1) 種類 \_\_\_\_\_ 転回形 \_\_\_\_\_ (2) 種類 \_\_\_\_\_ 転回形 \_\_\_\_\_  
 (3) 種類 \_\_\_\_\_ 転回形 \_\_\_\_\_ (4) 種類 \_\_\_\_\_ 転回形 \_\_\_\_\_  
 (5) 種類 \_\_\_\_\_ 転回形 \_\_\_\_\_

2. 次の文中の《 》に関係調の名称を、[ ]に調名を、{ }に和音の種類を書き入れなさい(短調は和声短音階とする)。

- a. (4)を属和音とする長調の《 》はへ長調である。  
 b. (3)をⅦ度の和音とする短調の同主調は [ ]である。  
 c. (5)を下属和音とする調の調号を下の五線に書きなさい。また、その調を属調とする調の平行調は [ ]である。

d. 長音階の音階上にできる三和音の種類をそれぞれ答えなさい。

- I { } II { } III { } IV { }  
 V { } VI { } VII { }

III. 次の楽語の意味を右から1つ選び、その番号を書きなさい。

leggiero	
largando	
sostenuto	
poco	
con brio	
Moderato	
appassionato	

- 意味: 1. 歩くような速さで 8. 中ぐらいの速さで  
 2. 生き生きと・活気をもって 9. 軽快に・軽く  
 3. 非常に 10. 各音をはっきりと  
 4. 熱情的に 11. 音の長さを十分に保って  
 5. 感情を込めて 12. 悲しげに  
 6. 歌うように 13. rit.+cresc.  
 7. 少し 14. rit.+dim.

IV. 次の旋律ABの調名を答えなさい。また、楽曲Cは転調していきます。(い)~(に)の部分の調名をそれぞれ答えなさい。

A

B

C

A \_\_\_\_\_ B \_\_\_\_\_

C (い) \_\_\_\_\_ (ろ) \_\_\_\_\_

(は) \_\_\_\_\_ (に) \_\_\_\_\_